

オリンピック・パラリンピック開催に向け準備着々と JETプログラムによる国際交流員を配置 江東区の国際化を推進します！

新たな取り組み

事業経費

418万円

◆事業内容

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、JETプログラム^{ジェット}(※)による外国籍の国際交流員を任用し、本区の国際化を推進します。
(「江東区東京オリンピック・パラリンピック基金」の活用)

※JETプログラム: 語学指導等を行う外国青年招致事業(The Japan Exchange and Teaching Programme)の略称で、外務省、総務省、文部科学省及び一般財団法人自治体国際化協会が実施している世界最大規模の人的交流プログラムのこと

◆目的

2020年に向けて、地域の異文化理解を促進し、外国人来訪者へのおもてなしの体制を確立します。また、日本人にない視点を活かし、より効果的に江東区の魅力を海外に発信します。

◆国際交流員

主な業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ○海外の様々な組織や競技団体との連絡調整 ○オリンピック・パラリンピック開催都市からの積極的な情報収集 ○国際交流・区民交流事業の企画・立案、情報発信 ○外国語の通訳・翻訳・監修 ○その他、区の国際化に向けた取り組み など
求められる人材	日本に強い関心を持ち、高い語学能力(日本語・英語など)を有する者
任用開始時期	平成28年7月頃

◆他区の状況

大田区に次いで2例目



外国人の視点で江東区をPR(イメージ)

長期計画の該当項目：計画の実現に向けて(2) スリムで区民ニーズに的確に対応した行財政運営

担当課：企画課
窓口：4階1番

電話：3647-9168
内線：2116

東京オリンピック・パラリンピックに向けて①

パラリンピック・国体に江東区出身のカヌー選手を輩出

水彩都市・江東のシンボルスポーツ“カヌー”の競技力向上を目指して

新たな取り組み

事業経費

813万円

◆事業内容

- パラリンピックに出場できる障害者のカヌー競技（パラカヌー）の選手輩出に向け、トップアスリートコースとチャレンジコースの2つに体系化し、効率的・効果的な指導を実施します。
- 国体出場等を目指すジュニア層（中3～高校生）に対し、より競技性の高い指導を実施します。（「江東区東京オリンピック・パラリンピック基金」の活用）

◆目的

- 2020年東京パラリンピックにおいて区内で実施されるカヌー競技に、江東区出身の選手を区と地域の連携により輩出します。
- 国体や国内の競技大会の出場を目指し、ジュニア層の競技力向上を図ります。

◆特色

- 水彩都市・江東を体現するスポーツである「カヌー」で、地元出身のパラリンピアンを輩出を目指す区市町村レベルでは稀有な挑戦です。
- 2020年東京パラリンピックにおいて、カヌー競技での金メダル獲得を目指します。

◆効果

本区のシンボルスポーツであるカヌー振興や障害者スポーツへの区民の理解を深め、身近に感じてもらうとともに、地元出身選手の活躍に夢と希望を抱くことができます。

◆実施場所

旧中川・川の駅周辺

◆パラカヌー選手育成コースの概要

コース名	コースの概要
アスリートコース	日本代表クラスを対象とし、パラリンピック等世界大会で金メダルを目指します。
チャレンジコース	日本代表となるため、国内大会で優勝を目指します。



パラカヌー選手の輩出を目指して
(イメージ)

長期計画の該当項目：施策18 地域で参加・還元できる生涯学習・スポーツの推進

担当課：スポーツ振興課
窓口：4階34番

電話：3647-4894
内線：3377

東京オリンピック・パラリンピックに向けて② パラリンピック等出場選手の遠征費を支援 障害者スポーツ選手の負担を軽減します

新たな取り組み

事業経費

350万円

◆事業内容

2020年東京パラリンピック競技種目における世界選手権大会や、2016年リオデジャネイロパラリンピックに日本代表として出場する区内在住の選手に対し、交通費や宿泊費など大会遠征費用の一部を補助します。
 (「江東区東京オリンピック・パラリンピック基金」の活用)

◆目的

2020年東京パラリンピックに向けて、2016年リオデジャネイロパラリンピックなどの世界大会に出場する区内在住のパラリンピック競技選手に、遠征費を補助することにより選手の負担を軽減し、江東区民のパラリンピアン輩出の促進を図ります。

◆効果

障害者スポーツへの区民の理解を深め、身近に感じてもらうとともに、まち全体で地元選手を応援する雰囲気を醸し出すことで、2020年東京パラリンピックの気運醸成を図ります。

◆背景

障害者競技は、介助者・帯同者の遠征費用など、選手の負担が大きくなることがあり、障害者スポーツの競技力を向上させるためには、選手が安心して世界大会に出場できる環境整備が必要となります。

◆事業の概要

補助対象となる種目	2020年東京パラリンピックの競技種目(全22種目)
補助対象となる大会	○パラリンピック ○競技別世界選手権大会(年に1人につき1回のみ)
補助対象経費	選手の交通費、宿泊費、競技資材運搬費(上限額30万円)
他区の状況	障害者スポーツに助成している区はあるが、東京パラリンピック競技に限定している区は本区が初

長期計画の該当項目：施策18 地域で参加・還元できる生涯学習・スポーツの推進

担当課：スポーツ振興課
窓 口：4階34番

電話：3647-4887
内線：3372

東京オリンピック・パラリンピックに向けて③ 障害者スポーツのイベントや指導員養成を推進 障害者スポーツの機会提供と人材育成を進めます

新たな取り組み

事業経費

294万円

◆事業内容

- 障害のある人もない人も、ともにスポーツに親しめる「(仮称)障害者スポーツフェスティバル」(だれでも楽しめるものを中心に数種目実施)を開催します。
- 障害者のスポーツ参加のきっかけづくりを支援する「初級障がい者スポーツ指導員」を養成します。
(「江東区東京オリンピック・パラリンピック基金」の活用)

◆目的

- 障害者や障害者スポーツへの理解を促進し、2020年東京パラリンピックの気運醸成を図ります。
- 指導員を計画的に養成し、区内各種スポーツ事業の実施・協力活動を行っているスポーツ推進委員や健康スポーツ公社職員全員の資格取得を目指します。
- スポーツボランティアとしてのネットワークづくりを進め、障害者スポーツ事業の充実を図ります。

◆事業概要

	スポーツフェスティバル	指導員養成
背景	障害者の運動不足という問題意識と運動の機会提供を望む関係者の声が多くありました。	障害者がスポーツに親しみやすい土壌を作るためには指導員の養成が必要不可欠です。
実施場所	区内スポーツセンター	
事業開始時期	平成29年初旬	平成28年7月
他区の状況	中央区、足立区、葛飾区等で類似事業の実施例あり	目黒区、足立区、葛飾区等で実績あり

長期計画の該当項目：施策18 地域で参加・還元できる生涯学習・スポーツの推進

担当課：スポーツ振興課
窓 口：4階34番

電話：3647-4887
内線：3372

江東区の魅力を積極的に発信

江東区ホームページをリニューアル

見やすく分かりやすいホームページを構築！

新たな取り組み

事業経費

5,190万円

◆事業内容

区ホームページ(<http://www.city.koto.lg.jp>)のデザイン、サイト構成を一新し、12年ぶりに全面的にリニューアルします。

◆目的

- 利用者にとって見やすく分かりやすいホームページにリニューアルすることで、探している行政情報を迅速かつ的確に入手できるようにします。
- 2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、江東区ブランディング戦略と連携し、国内外に向けて江東区の魅力を積極的に発信します。

◆リニューアル項目

- ウェブアクセシビリティ(※)を向上させ、高齢者、障害者にもアクセスしやすいホームページを目指します。
- 災害・緊急時専用のトップページを追加し、切替を可能とします。
- スマートフォン対応のページを新たに開設します。
- 新たな歳入確保に努め、バナー広告を設置します。

※ウェブアクセシビリティ: 高齢者や障害者などを含め誰もがウェブサイト上で提供されている情報にアクセスし、利用できること。

◆構築期間

平成28年5月～平成29年2月

◆他区の状況（リニューアル実施済み）

年度	区名
平成25年度	5区(中央区、目黒区、板橋区、練馬区、江戸川区)
平成26年度	7区(新宿区、文京区、品川区、中野区、荒川区、豊島区、北区)
平成27年度	3区(台東区、墨田区、杉並区)

長期計画の該当項目：計画の実現に向けて（1） 区民の参画・協働と開かれた区政の実現

担当課：広報広聴課
窓口：2階22番

電話：3647-2299
内線：2271

平成27年度協働事業提案制度 採択事業

地域の課題を区と協働で解決

こうとう子育てメッセ&コミュニティガーデンによる花とみどりに彩られたまちづくりの推進

事業の拡充

事業経費

383万円

◆事業内容

市民活動団体(町会・自治会、NPO、ボランティア団体等)と区が協力して、地域課題の解決に取り組むため、協働事業提案制度で採択された2事業を実施します。

◆目的

採択事業の実施を通じて、地域へ協働に対する理解を広め、市民活動団体の柔軟な発想や専門性を公共サービスに取り入れる仕組みを推進します。

◆採択事業

事業名	こうとう子育てメッセ	コミュニティガーデンによる花とみどりに彩られたまちづくりの推進
提案団体	ママリングス	みどりネットKoto
目的	未就学児の保護者を対象に子育てイベントを開催することにより、保護者と地域の子育て支援をつなぎます。	コミュニティガーデン活動を通じて、花とみどりによるまちづくりを進めます。
主な内容	子育て支援団体・サークル、事業者、区が参加するイベントを開催し、保護者に子育て情報を届けます。また、イベント開催を通じて団体同士のネットワークづくりを図ります。	入門講座やグリーンフェスティバルの開催を通じて、コミュニティガーデン活動を活性化するとともに、手引きを作成・配布し、活動の普及を図ります。
事業担当課	子育て支援課	施設保全課

◆過去3年間の採択事業

採択年度	採択事業 ※事業は、採択された翌年度に実施
平成24年度	○家庭訪問型子育て支援事業
平成25年度	○こども読書活動に関わる人材育成 ○江東区内災害時、歩行困難者・避難所のバリアフリー調査
平成26年度	○江東区内ことばの道案内作成・提供事業 ○江東区内「だれでもトイレ」の詳細情報の調査

長期計画の該当項目：施策17 コミュニティの活性化

担当課：地域振興課
窓口：4階26番

電話：3647-8570
内線：2443